

## 広域支部総会での吉井亜紀さんの講演内容



私は幼いころからクラシックバレエをやっており、今も継続しています。バレエのレッスンと並行しての試験勉強は大変でしたが、毎日のスケジュールを決めて毎日コツコツと確実に実施していくことが国試合格へと繋がったと思っています。

朝は6時からこの東大教室に来て授業前の2時間半は自分で勉強していました。授業後はバレエレッスンの後、23時まで復習をやります。今は大学で朝セミナーや夕セミナーを実施されているようなので、それを有効活用すべきだと思います。

しかし、自分の能力以上のことを欲張ってやろうとしても無理が来ますので、確実に自分ができることをやることです。薬ゼミにも週3回通っていました。薬ゼミでの講座が大学内でも開催されるのでこれは絶対受講すべきです。国試出題予想が当たります。

1年生から3年生までは必ず授業に出席して毎日復習すること。4年生になったら国試を意識した勉強を始めること。5年生では過去問を一通り終えることです。青本にはどんどん書き込んでいって自分なりの参考書を作りましょう。

誰でも勉強を継続することによってストレスを生じますが、そんな時には教室の先生：私は小松先生のところに行き、話をさせていただいていました。それから友達とカフェテラスに行って1時間くらい雑談して気分転換していました。

最後に、私ができていなかった反省点ですが、できれば進路を早めに決めて、早めに準備することも大切です。頑張ってください。